

みんなで栗ひろいをしよう！

今年はどうくらい、ひろえるかな？
栗ひろいをしたり、ヒツジとふれあったり、一足早い涌谷の秋を楽しみましょう！
現地集合、現地解散、雨天中止です。



- 日 時 9月上旬の平日 9時30分～10時30分
- 場 所 麓岳山観光栗園
- 対 象 どなたでも参加OK
- 参加費 無料(栗代は自己負担。1kgあたり500円)
- その他 日程が決まり次第、ポスターやSNS、広報わくや9月号でお知らせします。

《問い合わせ・申し込み先》

☎090-4672-5669(大橋)

☎090-4123-7019(齋藤)

メール wakuyaohisamasmile@yahoo.co.jp
情報は、SNS「おひさまスマイル」で検索！



エプロンおばさんと遊ぼう広場

エプロンおばさん(子育て相談員)が楽しく出迎えてくれる自由遊びを中心とした集いの場です。子育て相談にも応じます。

- 日 時 毎週木曜日(祝日はお休み)
- 場 所 高齢者福祉複合施設ゆうらいふ 多目的ホール
- 対 象 未就学児とその保護者
- 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

次の対策を徹底しながらの運営になります。ご理解とご協力をお願いします。

- ご自宅で検温して、熱がある・体調が悪い場合などは参加をご遠慮ください。
- マスクの着用をお願いします。2歳未満の子どもの着用は不要です。
- 当面の間は涌谷町在住者のみの参加をお願いします。利用者が多い場合は入館を制限する場合があります。
- 飲食は禁止とします。水分補給のための飲み物をご持参ください。

《問い合わせ・申し込み先》

涌谷町社会福祉協議会地域福祉課 ☎43-6661

子育て

ひろば

子育て支援サークルや
イベント情報を紹介

涌谷保育園子育てサークル

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、7月まで休館しておりましたが、8月から再開する予定です。

詳細については、ポスターなどでお知らせしますので、もうしばらくお待ちください。

《問い合わせ先》

涌谷保育園子育て支援センター ☎42-2333

さくらんぼこども園なかよしルーム

6ヵ月から入園までのお子さんを連れて遊びに来ませんか？支援室の遊具やこども園の友だちと遊んで楽しく過ごしましょう。

- 日 時 8月のなかよしルームは、お休みです。次回は、9月30日(水)を予定しています。詳細は、広報わくや9月号でお知らせします。
- 場 所 さくらんぼこども園支援室
- 対 象 6ヵ月～入園前までのお子さん

《問い合わせ・申し込み先》

さくらんぼこども園 ☎43-6681

のんのん教室

のんのん教室は、地域ボランティアの皆さんの協力の下、麓岳公民館を会場に未就学児を対象に、月1回子育てイベントを行っています。

8月は、コロナウイルス感染予防や熱中症予防のためお休みします。9月以降の活動については、随時、広報わくやでお知らせします。

《問い合わせ先》生涯学習課 ☎43-3001

涌谷町国民健康保険病院 8月の診療担当について



【問い合わせ先】 事業部総務管理課医事班外来担当 ☎43-5111(内線102)

新型コロナウイルスの影響で、8月以降の診療担当に変更などが生じています。詳細は涌谷町町民医療福祉センターホームページ、または、上記問い合わせ先に確認をお願いします。

【眼科(8月11日(火)以降)】

次の日時に診療します。

●診療日時 毎週木曜日 8時45分～

【物忘れ外来・東洋医学外来】

8月1日以降、休診となります。



今月のドクター紹介 横井克己【院長・内科】

涌谷町国保病院内科の横井です。赴任してちょうど10年、今でも働く場所を与えていただいている涌谷町には妻共々感謝しています。一人でも多くの患者さんと関わり涌谷町の地域包括医療・ケアの充実にお役に立ちたいと思っています。

皆さまのご来院お待ちしております。

【院外担当】 特別養護老人ホーム万葉苑嘱託医、涌谷町役場産業医

【出身地・出身大学】 愛知県名古屋市・金沢大学

Q. 1 総合診療科の入院診療は、どんな特徴がありますか？

A. 1 内科の病棟とほとんど変わりません。こちら夕張の総合診療科病棟では次のような工夫をしています。入院してくる患者さんは高齢者が多く、肺炎・尿路感染症、急性胃腸炎、心不全、脱水症、脳卒中や骨折後のリハビリテーションなどの病気が主です。

ただ取り組みは少し違います。こちらの夕張市立診療所では、毎日の回診を工夫しています。病棟担当する医師とリハビリテーション技師、そしてソーシャルワーカーがチームを組んで回診しています。もちろん、看護師・介護士とも意見交換します。

Q. 2 回診の仕方が違うということでしょうか？

A. 2 回診は一つの行動です。ご理解いただきたいのは、その基本にある考え方です。望ましい医療のあり方について常に考えてきました。医療は診断と治療をするだけでなく、地域包括ケアの考えをお一人おひとりの命に結びつけることです。

今、BPSR方式がよいと考えています。Bは患者さんの身体(Bio)ばかりでなく、背景・人生経験(Background)をよく知ることです。Pは心理状態・生き方(Psycho)を受け入れ、Sは生活環境・社会との関わり(Social)がどうか、Rはリハビリテーション(Rehabilitation)がどこまでできているか、回復した後の生活目標(Recovery)や療養の場をどうするかを意味しています。これらを本人を含めたチームで話し合っていく方式です。患者さん自身のネットワークを大切にしていって医療がいま強く求められています。

前沢政次(北海道大学名誉教授、涌谷町町民医療福祉センター名誉所長)

現在、涌谷町国民健康保険病院で、毎月第3金曜日(変更の月有)に総合診療科を担当。

8月は、28日(金)の予定ですが、新型ウイルス感染症の影響で休診する場合があります。

【問い合わせ先】 涌谷町国民健康保険病院 ☎43-5111(内線102)

教えて、
前沢先生！
第七回
総合診療科と
これからの医療福祉について





6月の3歳児検診

むし歯のなかった お子さん



これからもむし歯
のないきれいな歯
を保ちましょう。



1区
伊藤 たいき 大樹 くん



2の1区
土井 ひろと 有人 くん



2の2区
鈴木 すず ちゃん



3区
加藤 あやと 綾人 くん



3区
桜井 あいり 彩里 ちゃん



5の2区
大友 ゆあ 優空 ちゃん



9の3区
小竹 もな 桃愛 ちゃん



9の3区
小竹 ゆずな 柚愛 ちゃん



八雲区
富田 わか 和花 ちゃん



11区
千葉 わか 和心 ちゃん



城山区
佐々木 ゆうり 悠吏 くん



上郡2区
西塚 かなた 哉汰 くん



脇区
本田 はづき ちゃん



短台区
江刺 はな 花菜 ちゃん

忘れずに受診しましょう

集

団バス健診、個別健診が始まります

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線525)

住民健診を申し込んだ人に受診票をお届けしています。手元に受診票が届いたら内容を確認の上、忘れずに受診しましょう。

また、特定健診は、遠田郡内の指定医療機関で受診できます。希望者は予約し受診してください。

《健診ごとの受診場所と受診期間》

▶ 団バス健診

▷ 篔岳公民館 8月25日(火)、26日(水)

▷ 涌谷公民館 8月27日(木)～31日(月)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、指定日で受診してください。詳細は、受診票に同封の案内を確認してください。

▶ 個別健診(特定健診のみ)

▷ 遠田郡内指定医療機関(米谷医院、涌谷中央医院、東泉堂病院、横山医院、熱海医院、小牛田内科クリニック、袖井クリニック、町立南郷病院、野崎内科胃腸科、高城利江整形外科)

8月25日(火)～11月30日(月)

《健診ごとの対象者》

① 特定健診

40～74歳の涌谷町国民健康保険加入者

② 若年者健診

20～39歳の涌谷町国民健康保険加入者

③ 後期高齢者健診

75歳以上の後期高齢者

④ 若年者健診

20～39歳の社会保険加入者と社会保険被扶養者

《受診費用》 ①～③の場合 無料

④の場合 自己負担3千円

《持参物》 受診票、健康保険証、各種健診料金

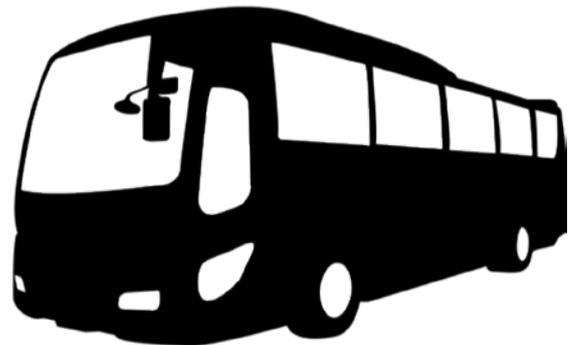
《申込方法》

まだ申し込んでいない人で、受診を希望する人は、申込期限8月13日(木)まで健康課健康づくり班にお問い合わせください。

《健診結果の提出にご協力ください》

40～74歳までの涌谷町国民健康保険加入者で、職場の健診、個人で人間ドック、特定健診を受診した場合で「特定健診」の検査項目を含む内容であれば、涌谷町に提出していただくことで特定健診を受診したことになります。

受診率向上のため、健康課健康づくり班まで健診結果の提出してください。



涌谷町では、財政再建に向け、ホームページに掲載いただくバナー広告を募集しています。

広告サイズは、縦50ピクセル×横170ピクセルで、1月あたり2千円です。

広報わくやと異なり、広告主は、涌谷町内に住所・事業所を有している必要はありません。

なお、涌谷町公式ホームページの年間アクセス数は年間30万セッション(令和元年)あります。

詳しくは、涌谷町企画財政課企画班(☎43-2112)にお問い合わせください。



成人歯科健康診査のお知らせ
お口の中から健康寿命の
延伸をはかりましょう

歯周病菌が糖尿病を悪化させ、動脈硬化を進行させるなど、口腔衛生の悪化が生活習慣病に関与していることがわかっています。

お口の健康を見直し、歯周病を予防することが生活習慣病予防にもつながります。

左記の日程で成人歯科健診を行います。事前に申し込んでいない人も受診できます。

この機会に歯科健診を受け、健康なお口を取り戻し、健康寿命の延伸をはかりましょう。

▼実施期間 8月1日(土)
～9月30日(水)

▼申込方法 健康診査を希望する場合、各目で直接歯科医院に電話でお問い合わせください。

▼実施医療機関

▽木村歯科医院

☎43-33313

▽しろやま歯科医院

☎43-23363

▽武田歯科医院

☎25-5250

▽戸田歯科医院

☎42-33388

▽よこうち歯科クリニック

☎43-6480

▼対象者 30歳以上

▼持ち物 保険証、現在使用中の歯ブラシ

▼健診料金 千円

なお、40歳・50歳・60歳・70

歳の人は無料です。歯科健診後、治療になった場合は別途

料金がかかる場合もありますので、ご了承ください。

▼問い合わせ先

健康課健康づくり班

☎43-51111(内線523)



仙台市でも相談を受けられます

女

性の健康相談に応じます

問い合わせ先 宮城県健康推進課健康推進班 ☎022-211-2624

女性医師が、女性の健康増進に関する相談や思春期・更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場のストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。

完全予約制で、相談は無料です。

《日時》 8月22日(土) 14時～16時

《場所》 大崎市中央公民館
大崎市古川北町五丁目5番2号

仙台市に通勤・通学している人は、仙台市会場(エルソーラ仙台)でも相談できます。

《予約先》 宮城県女医会女性の健康相談室
☎090-5840-1993
(月曜日～金曜日・9時～17時)



涌谷町では、財政再建に向け、広報わくやに掲載いただく有料広告を募集しています。広告枠は、1枠縦4.2センチメートル×横8.5センチメートルで、1枠あたり5千円です。なお、広告主は、涌谷町内に住所・事業所を有している必要があります。涌谷町内の全戸に配布される広報わくやで、皆さんの事業をPRしてみませんか？詳しくは、涌谷町企画財政課企画班(☎43-2112)にお問い合わせください。

すばらしい涌谷を造る協議会清掃活動 クリーンボランティアを募集

すばらしい涌谷を創る協議会では、ゴミのないクリーンな町を目指し、清掃活動しています。

皆さんの参加をお待ちしています。

▶日時 9月12日(土)雨天中止
涌谷公民館に8時集合

▶内容 ゴミ拾い

▶問い合わせ先 すばらしい涌谷を創る協議会事務局
生涯学習課 ☎43-3001

新型コロナウイルス感染症の影響により 町民ゴルフ大会・町民文化祭を中止します

例年9月と11月に実施していた、町民ゴルフ大会と町民文化祭は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、今年度は中止します。

▶問い合わせ先 生涯学習課 ☎43-3001

涌谷公民館図書室 今月おすすめのもの1冊(児童書)

わたしのそばでぎいいていて
作 リサ・パップ
訳 菊田まり子



マティは字を読むのがだいきらい！
そんな女の子が読み聞かせる相手は、
ふわふわした毛の真っ白で大きな犬
ボニー。
マティはうまく字を読めるかな・・・？

今月おすすめのもう1冊(一般図書)

折れた老杉
―伊達騒動、政宗の裔族たち―
著 諏訪部光彦

二歳で仙台藩主となった亀千代の後見役である伊達兵部宗勝に立ち向かう涌谷城主伊達安宗重。宗勝の悪政に対し、八か条に及ぶ伊達安宗の訴えは、幕府の老中たちを動かした。伊達騒動を史実に基づき描き出した歴史小説です。

▼問い合わせ先

涌谷公民館図書室 ☎25-5501

連載―涌谷の歴史・文化をたずねて― 七十七、涌谷の歴史を発掘した人達

時の流れに忘れられた郷土の歴史、本稿では黄金山産金遺跡の歴史を掘り起こした先学に光を当てます。古来、万葉集北限の地である黄金山は、仙台的学者佐久間洞巖や芭蕉の「奥の細道」紀行文などから黄金山と思われてきました。

文化七年、伊勢の国学者沖安海が「陸奥国小田郡黄金山神社考」を著し、小田郡は遠田郡内であり黄金山が天平産金地と推考しました。明治になって、大槻文彦博士は著書「複軒雜纂」所収『陸奥国遠田郡小田郡沿革考』にて「世に牡鹿郡の金華山を天平勝寶の産金の地なりと云うは論ずるにも足らず・・・」と従来

の金華山説を否定されました。佐々木敏雄先生は昭和二十九年、仙台にて山田孝雄博士の調査研究を東北大学扇畑忠雄助教授より聞いておられ、地元黄金山の産金を論考した著書「天平産金地に関する一考察」等々を発表しています。

玉川大学内藤政恒教授も、その著書「天平産金地私考」で黄金山出土の古瓦(写真)は

屋根を飾った瓦製宝珠とし、建物は田堂と断じています。

秋田大学渡辺万次郎博士や

仙台敏

山監督

局の小

野田匡

高技師

は、涌



◎瓦製寶珠

谷の砂金は地層から生じた河流砂金で、含有量は0.7g/トン、東北大学八木健三教授も純度の高い良質の砂金と既に分析していました。

昭和三十二年、涌谷町は東北大学伊東信雄教授に社内社黄金山神社境内の発掘調査を依頼、伊東教授は佐々木茂楨氏等考古学教室学生を率いて、更に涌高生徒も参加して学術調査が実施され、日本初の産金地としてその歴史的価値が学問的に立証されたのです。

昭和四十二年、黄金山産金遺跡は国の史跡に指定されました。先年文化庁から日本遺産にも認定され、遺跡の保護保存を基本に、観光資源としてその活用が期待されます。(文化財保護委員 本郷和郎)

戸籍の窓

6月1日～30日届出分

(行政区順 敬称略)

誕生おめでとう

(男の子 1人/女の子 0人)

あかちゃん
小松大芽 6 区



お悔やみ申し上げます

(男性 6人/女性 6人)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
黒澤とし子	69	2の1区	齋藤昭一	86	八雲区
大石きよせ	70	2の2区	菅原昭年	85	下町区
石川 功	87	3 区	川名 サツ子	86	下町区
相澤和子	88	7 区	松田 ゆき子	87	上郡1区
鎌田良一	85	9の1区	村上 シモヨ	110	脇 区
岩瀬和彦	60	9の2区	渡邊 弘貴	90	太田区

町民生活課総合窓口班で掲載希望の有無について確認をとり、希望された人のみ掲載しています。

涌谷町の人口

6月30日現在()内は前月比

人口と世帯			令和2年6月の動き	
人口計	15,714人	(-25人)	出生 1人	死亡 18人
男性	7,689人	(-5人)	転入 30人	転出 38人
女性	8,025人	(-20人)	令和2年の出生および死亡	
世帯数	6,023世帯	(+3世帯)	出生 31人	死亡 122人

休日診療当番医

日程	医療機関名	電話番号	日程	医療機関名	電話番号
8月2日(日)	袖井クリニック(美里町)	☎31-1188	8月16日(日)	涌谷町国保病院(涌谷町)	☎43-5111
8月9日(日)	熱海医院(美里町)	☎33-2020	8月23日(日)	米谷医院(涌谷町)	☎44-1133
8月10日(月)	小牛田内科クリニック(美里町)	☎32-5959	8月30日(日)	わくや整形外科(涌谷町)	☎43-5553

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、発熱している場合は、一度電話連絡の上、病院を受診するよう、お願いします。受診の際には保険証を持参してください。診療時間は9時～17時30分です。当番医は変更になる場合があります。

子どもの救急医療情報

石巻市夜間急患センター	電話番号	0225-94-5111
	夜間診療時間	月～金：19時～22時
		土曜：18時～翌朝7時
	日曜日・祝日：18時～翌朝6時(翌日が祝日の場合は翌朝7時まで)	
宮城県子ども夜間安心コール 夜間の子どもの急な発熱・急なケガのときの電話相談です。診療は行いません。	電話番号	プッシュ回線の固定電話・携帯電話から：#8000
		プッシュ回線以外の固定電話・PHSから：022-212-9390
	相談時間	毎日午後7時から翌朝8時まで



黄金人

しらはた

ひろゆき

弘征さん

(株式会社アグリム代表取締役)



自分がやらなきゃ誰がやる

大谷地区の農家の三代目として、中学生の頃には家業の農業の跡を継ぐことを意識していた白幡弘征さん。幼稚園児だった頃から両親とともに農地に繰り出し、トラクターやコンバインに乗り込むなどし、農業の手伝いをしていました。「当時は畑を耕すトラクターなど機械そのものが好きだったので、農業がおもしろいと感じていました」と振り返ります。その後、小牛田農林高等学校農業科を経て、名取市にある宮城県農業実践大学校に進学。当時栽培していた菊について高校時代から園芸栽培について学び始め、大学校では2年間にわたり専門的に習得。

しかし、大学校を卒業してまもなく、中国からの菊の輸入が解禁され、採算がとれなくなったため、菊の栽培を中止しました。時を同じくして、涌谷町でもち病などの防除用ラジコンヘリコプターを導入することになり、その操縦士になることで、「少しでも家の収入につなげよう」と応募。大勢からの選考を通過して涌谷町として第1号の防除用ラジコンヘリコプターの操縦士となりました。現在では、涌谷町防除協議会の他、民間企業からの請負や個人で涌谷町内のみならず、千葉県や秋田県に出張し年間1200町歩もの防除や追肥をこなしています。

一方で、農業生産では、就農当初、4

町歩ほどだった水稻の作付面積が、現在では10町歩に、さらに大豆6.5町歩・大麦15町歩・はと麦1町5反と拡大しています。「かつて、地域の高齢化・担い手不足が進む中、効率化をはかるため営農組合が立ち上がり、父をはじめとした組合員が農地の受け手でしたが、組合の法人化ができなかったことで、うちがその受け皿となり、地域の皆さんから信頼される父に依頼が集まり生産面積が増えてきました」。そういった状況を受けて、平成30年には株式会社アグリムを設立。「元々ヘリコプターメインの法人にするつもりでしたが、農地・生産もいざ自分が管理することになるので、自分が代表に就きました。地域のためになるの

であれば、求めるものは拒まないようにしたい」。頼まれごとが好きだと言いつつも根底には、「自分がやらなければいけない」という信念を持ちます。弘征さんにとって大き過ぎる存在と話す父の利政さんは、「朝早かったり、遠くに出張したりしているが、これからも無理なく怪我なく頑張っていってほしい」と息子の働きぶりに信頼を寄せます。

「生産の規模を拡大していきたい、今までやったことがない技術に挑戦してみたい」と将来を見据えながら、実直に利政さんの経験を基にした農作業の日々を日誌につけ覚える日々。利政さんとともに弘征さんが、親子二人三脚で今後も大谷地区の農業の一翼を担っていきます。

今号は、農業委員会だより「認定農業者ガンバってます！」との共同掲載です。



広報わくや

令和2年8月1日

通算781号

【編集・発行】

涌谷町 企画財政課

企画班

〒987-0192

宮城県遠田郡涌谷町字新町裏153番地2

TEL 0229-43-2112

FAX 0229-43-2693

E-mail gr-kikaku@town.wakuyamiyagi.jp

URL http://www.town.wakuyamiyagi.jp

【印刷】

株式会社印刷所